



品質・環境方針

<基本方針>

- シイエム・シイでは、企業理念を体現するため「シイエム・シイグループ企業行動憲章」を制定し、人権尊重・関係法令・国際ルールの尊重とともに、社会的良識を持って事業活動を展開します。
- その一環として、全員がISO 9001・14001に基づくQEMS（品質・環境マネジメントシステム）のPDCAサイクルを推進し、その有効性の継続的改善に積極的に取り組みます。

<行動指針>

★顧客・品質の視点

1. 顧客のニーズ・期待を的確に汲みとった“顧客にとっての価値の高い”印刷物・情報成果物を制作・提供します。
2. マーケティング・ビジネスを大切にし、創意と工夫によってより優れた技術およびその成果物（製品）を社会に提供し、顧客満足さらなる向上に努め、深い信頼を得ることに尽力します。
3. 常に顧客の満足度向上を追求し「Q. P. S（クオリティ、プライス、スピード）」の実現に邁進します。

★環境の視点

1. 環境保護、汚染の予防に取り組みます。
2. 特に、①顧客にとって高品質な印刷物・情報成果物の提供、②業務効率の向上、③資源・エネルギーの有効活用・節約・リサイクルの促進、④顧客への環境を考慮した企画・提案を図り、「環境にやさしい社会」作りの一翼を担います。
3. 環境上の重要な側面（著しい環境側面）を特定し、リスク・機会に応じて取り組みます。

★業務プロセスの視点

1. 業務プロセスの標準化および維持・改善活動（プロセスアプローチ活動）を推進し、プロセスおよび証拠（evidence）の説明責任（accountability）を果たします。
2. 特に業務プロセスを推進する上での“取組むべきリスク・機会”とその“対策”を明確化します。

★経営資源の視点

1. 一人ひとりが技術専門家として個性と能力を大切にし、十二分に発揮できる組織体制と活力ある職場環境を確保します。
2. 当組織の方向性、戦略や、組織および個人の目標に関するパフォーマンス（実績）の維持・向上を目指し、一人ひとりが必要な広範かつ最新の知識・技術を積極的に身につけるように、そして自ら考え、かつ他者の意見を尊重できるように、自己研鑽を含む力量向上を継続的に推進します。

★全体の視点

1. 法的要求事項およびその他の同意事項を遵守します。
2. SWOT分析による外部・内部課題を明確化した上で、自社が為すべき目標（品質・環境目標）を定め、施策を具体化し、目標管理プロセスのPDCAサイクルを全員で確実に推進します。
3. 内部・外部とのコミュニケーション、内部監査やマネジメントレビューを通じて、QEMSを継続的に改善します。
4. 当方針を組織内外に公開します。また当組織の事業の方向性と整合させるため、マネジメントレビューにおいて、当方針を見直します。

2018年 2月 1日 制定

2022年 10月 1日 最終改訂

株式会社シイエム・シイ

CX 変革本部

コミュニケーションデザイン部

執行役員 川村 慎太郎